

山 口 新 聞

平成 26 年 11 月 21 日 (金)

NO.130



農地・水・環境 守ろう 地域の手で



130

須々万山手農用地保全会 (周南市)

美しい田園風景を維持

周南市須々万と聞くと、「いい所なんじゃが、冬が寒いけえ」との声。周南、下松の市街地に15分足らずで行け、下水道などインフ

共同作業による草刈りなど労務の軽減によって、きめ細やかな環境管理も可能となり、「都濃米の味」を維持し、昔ながらの田園風景を保つことができるようになった。

心配していた高齢化による耕作放棄の問題も、近隣の農業生産法人などの協力で農用地維持が確保でき、さらに美しい田園風景を目指して第2期をスタートした。これからも本事業を活用して、地域の環境保全に努めたい。

(書記、山本芳昭)

|| 金曜日掲載 ||

上会員の皆さん
地域住民と行っているク
リーン作戦



ラ整備が進んでいるのに、家を構えるのはちゅうちょされがちだった。これは標高300mを超える高原のためだが、昼夜の温度差が大きく、米をはじめとする農作物の「味がよい」という大きな利点でもある。当会は年3回の農道・水路の草刈り、生態系保全のためのセイタカアワダチソウ、クレンソウなど外来種の駆除、年2回のクリーン作戦などを地域住民と一緒にやっている。活動を始めて地域と農家で仲間意識が芽生え、地域とのつながりがより強くなった。

【メモ】 会長 || 杉村勝美
▽ 会員 || 27人、農家 (25戸)、農業生産法人、山手自治会
▽ 設立 || 2009年4月1日
▽ 連絡先 || 周南市須々万本郷14-10の1、杉村勝美さん
☎ 0834・88・0718